

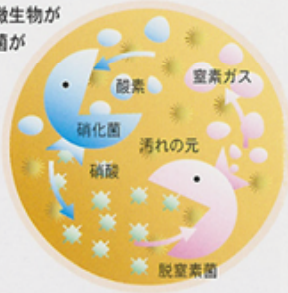
3つの設備で安全・安心。奥伊勢クリーンセンターの新しい尿処理設備。

1 受入・水処理設備

● 集められたし尿・浄化槽汚泥をきれいにする設備です。

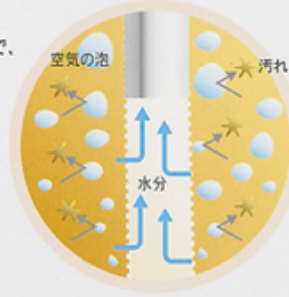
生物処理槽 (脱窒素槽・硝化槽)

生物処理槽では2種類の微生物が活躍します。まず、硝化菌が酸素と汚れの元を食べ、硝酸に変えます。次に脱窒素菌が硝酸と汚れの元を食べ、窒素ガスに変えます。これらを何度も繰り返し、汚れを取り除きます。



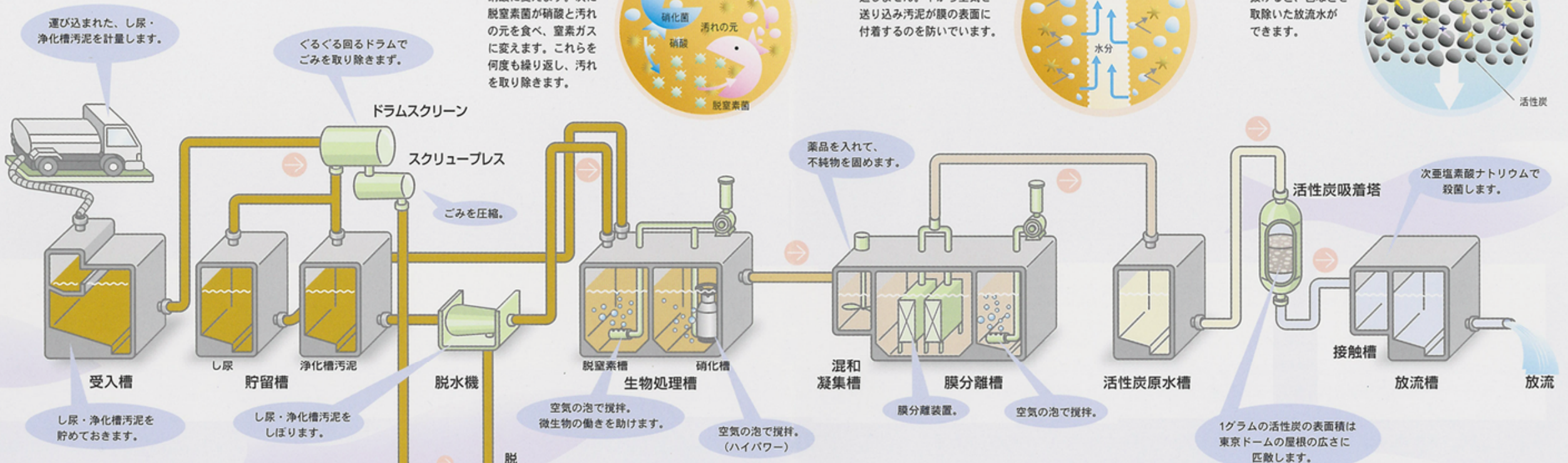
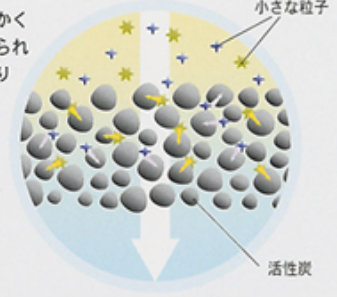
膜分離槽

膜面の微孔を通過できるのは、水などのきわめて小さな粒子で、サイズが大きい汚れの粒子は通しません。下から空気を送り込み汚泥が膜の表面に付着するのを防いでいます。



活性炭吸着塔

活性炭吸着塔には細かく砕いた活性炭が詰められています。ここを通り抜けると、色などを取除いた放流水ができます。

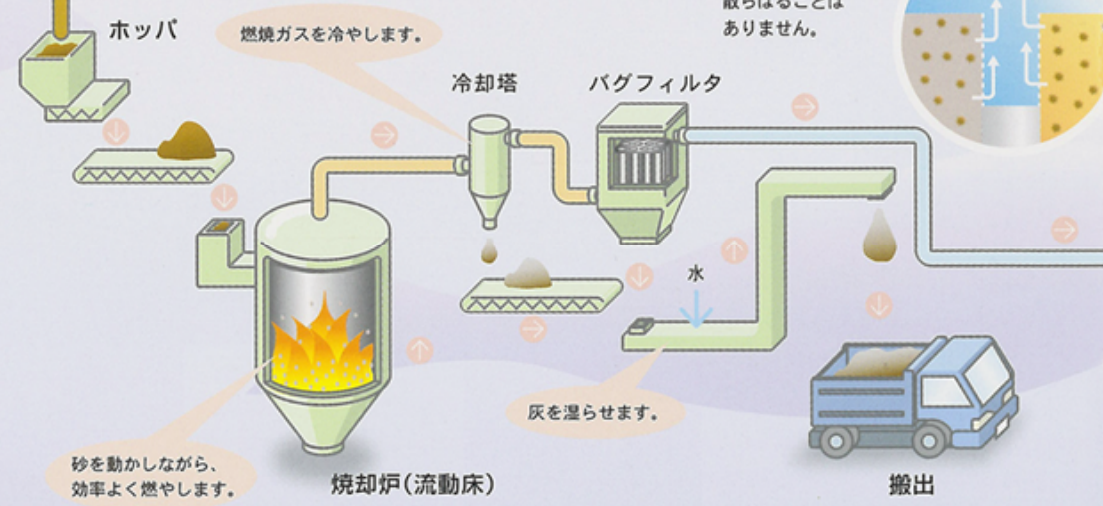
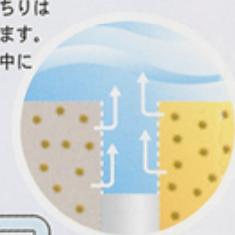


2 汚泥焼却設備

● し尿・浄化槽汚泥からしぼりとられた汚泥を焼却する設備です。

バグフィルタ

焼却中に出た細かなちりはバグフィルタで集めます。そのためちりが大気中に散らばることはありません。



3 脱臭設備

● し尿や汚泥から発生する臭いを脱臭する設備です。

